

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

評価の実施時期 2021年2月

公表の実施時期 2021年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	利用者の特性に合わせて設備を整えている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	送迎時中の施設に残る人数までしっかりと考えられている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	0	トイレに段差があるが手すり・設備に配慮している。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのP D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	0	毎日の朝礼・終礼での社員間での話し合いや月に1回の内部研修で全職員での意見交換に力を入れている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	評価表や実際の声から意見をいただき、会議にて改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	内部研修・外部研修に積極的に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	保護者様からの要望等も聞き取り、職員間で意見を出し合い分析し計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	どのような支援が必要かアセスメントツールを通して日常生活の工夫や配慮を行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	毎日の職員間の会議にてプログラムを立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	生活療育をメインに支援しているため日々の繰り返しが多いが、工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	長期休暇でしか行えないプログラムを取り入れ支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	個別だけの支援ではなく、おやつ・外出・避難訓練などで集団活動の支援も取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	毎朝必ず前日の振り返り・当日の流れを全員で確認している。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	毎日必ず行い、問題点や改善点の情報を共有している。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	毎日その日のうちに記録を取り、改善につなげている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	個別支援計画作成時に(5・6ヶ月に1回)モニタリングを行っている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	生活の自立、向上にむけて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	コロナ禍の影響で本年度は実施されていない。
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	学級だよりにて全職員が確認できるようになっている。送迎時に学校・放課後クラブとの連携があるが、もっと連携していればいい支援につながると思う。
	⑯	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	0	医療ケアの利用者なし。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1	就学前の契約時には就学支援シートで情報提供をいただいている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	1名の元利用者があるが、情報提供の要請を受けていないため行われていない。いつでも応じる準備はしてある。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	オンラインでの研修に参加している。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	0	コロナの影響で機会は減っているが公園や図書館を利用している。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	2	江戸川区放課後等連絡会、全国発達支援協議会に参加している。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	連絡帳や送迎時、電話、LINE等でこまめな情報交換を行っている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	0	子どもへの接し方等の相談支援は行っているが、ペアレントトレーニングは行っていない。実施できればと思う。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約時に丁寧に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	主に電話にて相談を受け、助言や支援を行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	0	コロナの影響で保護者会が延期になっており、保護者同士での連携は見られない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	相談窓口・苦情対策委員会を設置しており、迅速に対応できるようになっている。 有事の際には防犯カメラの映像も用いて保護者様に説明している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0	週に2回ほど定期的にブログを更新して活動の様子を発信している。 年に4回程おたよりも出している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	鍵付きのロッカーで保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	文字盤・絵カードを活用している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	0	地域の先生を招き、パネルシアター・本の読み聞かせ・造形などを行っている。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	0	緊急時・防犯マニュアルは年度初めに保護者へ通達しているが、感染症マニュアルは今後の課題。職員は周知できている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	定期的に避難訓練を実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待防止リストを日ごろから活用し、外部研修の参加・内部研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	身体拘束についての知識・対応について全職員に周知し、保護者に説明したうえで個別支援計画にも記載している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	保護者様からの情報に基づきアレルギーカードを作成し、個別に対応。おやつに活用している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	小さなことでもヒヤリハットの作成を心掛け、全職員が共有している。